

『徳島県西部から見える今後』

医療法人芳越会理事長 林 秀樹

美馬市は災害対応医療機関が無く、平成24年ホウエツ病院がDMAT病院となりました。

自治体・公的病院もなく小規模民間のホウエツ病院が二次病院を担っていますが、救命センターは美馬市を挟んで東西両端の最も離れた場所となります。緊急に高度医療を要する場合は直ちに搬送が必要であり、県内で最もドクターヘリが利用される地域でもあります。

救急搬送の際は、紹介状やCT画像等、CD作成に時間を要します。直ちに搬送し、搬送中に紹介資料を阿波あいネットで利用出来たら、一刻一秒を争う救急の現場でいかに役に立つかお分かり頂けると思います。

ただし美馬市は、ケーブルテレビ回線を利用した光ケーブルのみで重い画像転送は非現実的で情報基盤強化を切に望みます。

徳島県民の8割以上が南海トラフ地震の際、直接津波被害に遭遇する鳴門市、徳島市、小松島市、阿南市に居住し各種対応が必要で、DMATでも様々な対応訓練を行って来ました。被災は長期化が予想され津波被害の無い県西部へ移動する際も阿波あいネットが有効と思われます。

阿波あいネットが、普段から多くの医療機関で利用され、県全体で取り組まれる事を願っています。



『望むさらなる改善』

徳島県鳴門病院 救急・総合診療科部長 奥村 澄枝

救急外来を受診された患者さんのうち、根本的治療を緊急で受けるため他の医療機関へ転院することを余儀なくされた患者さんに阿波あいネットへの登録をお願いしてきました。

急性大動脈解離や腹腔内臓器損傷を伴う外傷の患者さん等です。まずは当院で撮影した画像を転院先の病院で迅速に（患者さんが転院先に到着する前から）診ていただくためです。また、手術などの根本的治療の後にどのような経過をたどっているかを共有させてもらうためでもあります。

しかし、これまで登録した患者さんの中で患者さんが転院先に到着する前に画像を阿波あいネットを通して確認してもらったことは皆無です。持参したCDを到着次第確認ということは何度も目の前でみてきました。転院からしばらくたっても転院先でその後撮影した画像をこちらからはみることができないということにも何度もなく遭遇しました。

つまり救急領域において阿波あいネットは全くもって、期待に応えてくれいていません。それでも登録を勧め続けているのは急性期ではなくもつとずつと後のフォローアップの際に、別の診療科の先生方が参考にされることがあるのではないかと考えているからです。さらなる改善、改良、ステップアップをお願いします。



《事務局より》

ありがとうございます。現在、画像連携システムは閲覧可能となっております。先生からの紹介時、県立中央病院の先生にも閲覧頂けています。さらにシステム向上をめざして参りますので、引き続きご指導宜しくお願いいたします。

第4回阿波あいネットセミナーと南部医療圏阿波あいネット研究会

【第4回阿波あいネットセミナー】

7月26日に、第4回阿波あいネットセミナーを開催いたしました。

熊本大学病院 中村太志先生、人吉医療センター 山田一裕先生に『熊本メディカルネットワークのICT地域医療連携について』講演をしていただきました。66名の参加者の方から、下記のようなご意見をいただきました。

- ・システムをもっと充実させ活用できるようにするためには、徳島県全体での取り組みが必要
- ・基幹病院の初診患者に自動的に同意を得られるシステムに変更すれば、飛躍的に登録数が増えるのではないかと
- ・利用料だけで全てを賄うのは難しく、自治体の補助金といった支援が必要不可欠であると感じていただいたご意見を参考にさせていただきます。今後も定期的にセミナーの開催を予定しております。

【南部医療圏阿波あいネット研究会】

8月10日に徳島県南部医療圏での『阿波あいネット』の利用促進の機会として、南部医療圏の施設を対象に阿波あいネット研究会を開催いたしました。

美波病院院長 本田先生、日野谷診療所 濱田先生に「阿波あいネットの利用について」講演をしていただきました。多数の先生方、薬剤師の方にご参加していただき、南部医療圏の地域医療連携の必要性や阿波あいネットへのご要望、ご意見など改めて確認させていただきました。今後は、他の医療圏での研究会も検討しております。

事務局からご報告

参加同意者数が、30,000人超えました！

8月に参加同意者数が、30,000人を超えました。

30,000人目の同意書を送付いただいた、たまき青空病院様に「感謝状」を贈呈しました。

事務局で阿波あいネットのログデータ等の分析を進めております。

2020年1月から2023年3月までに新たに利用同意をいただいた6669名を分析したところ、男性52%女性48%、年齢について60代が18%、70代が30%、80代が22%と高齢者が多いことが明らかとなりました。

市町村別登録者数Top5は徳島市2072名、美馬市566名、鳴門市445名、那賀町381名、三好市264名となりました。

また、同時期の閲覧歴8162件を見たところ、Top3は以下の通りとなりました。

| 参照した回数 | | |
|--------|------------|------|
| 1 | 吉野川病院 | 2357 |
| 2 | 徳島大学病院 | 1257 |
| 3 | おかがわ内科・小児科 | 644 |

| 参照された回数 | | |
|---------|----------|------|
| 1 | 徳島大学病院 | 2797 |
| 2 | 徳島県立中央病院 | 1488 |
| 3 | 徳島赤十字病院 | 1227 |

同意書の取得
よろしくお祈いします

薬局連携

薬局連携は、現在8施設となりました。今年度も先着30施設は、導入費用がかかりません。ぜひ、調剤薬局様のご参加をお待ちしております。

『新しく参加した調剤薬局』 🍷 キララ薬局 🍷 スマイル調剤薬局本店 🍷 スマイル調剤薬局国府南店

新規施設

🍷 重清内科・外科（阿波市） 🍷 保岡クリニック論田病院（徳島市）

動画研修

阿波あいネットのユーザー様は、当システムの利用、情報セキュリティ及び個人情報保護に関する研修を年1回受けていただくことになっております。本年度はオンライン研修動画を作成しましたので受講していただきますよう、よろしくお願いいたします。



徳島大学病院 病院情報センター
ICT地域連携プロジェクト室
阿波あいネット事務局

☎ : 088-633-9397 or 090-1558-5889
✉ : office@awainet.org
URL : <https://awainet.com/>

